

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393200080
事業所名	せんねん村グループホームきら

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に入会している。 資源ごみの供出を自治体に協力している。 お祭り、盆踊りなど地域行事に参加している。 地域の人々との交流の場を積極的に求め、交流している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 長寿課職員、地域包括、民生委員、家族、全員の利用者、地域の方、などの参加を得て、報告、活動内容、要望のとりまとめなど、広く様々なテーマでの検討、話し合いが行われている。 施設の独自アンケートの中味などの提言や避難訓練、日々の利用者の状況など、具体的な提言の下、運営に生かしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 長寿課との連携、相談の中、家族の要望の実現に向けて、行政の指導助言のいる事項での日常的な交流がある。 地域包括主催の研修会、県の事業者講習会などへの参加がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見相の取組がめる。 「きらだより」を毎月発行し、施設、利用者の状況が分かるよう努力がある。 面会時、電話、メールなどで、随時、意見要望の把握がある。 ケアプラン変更時など、家族の都合に合わせ、必ず参加を得るような工夫がある。 施設行事(餅つき、盆踊り、法人の運動会などに参加を得て、親しく交流し、要望などの把握がある。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○	◎	○		